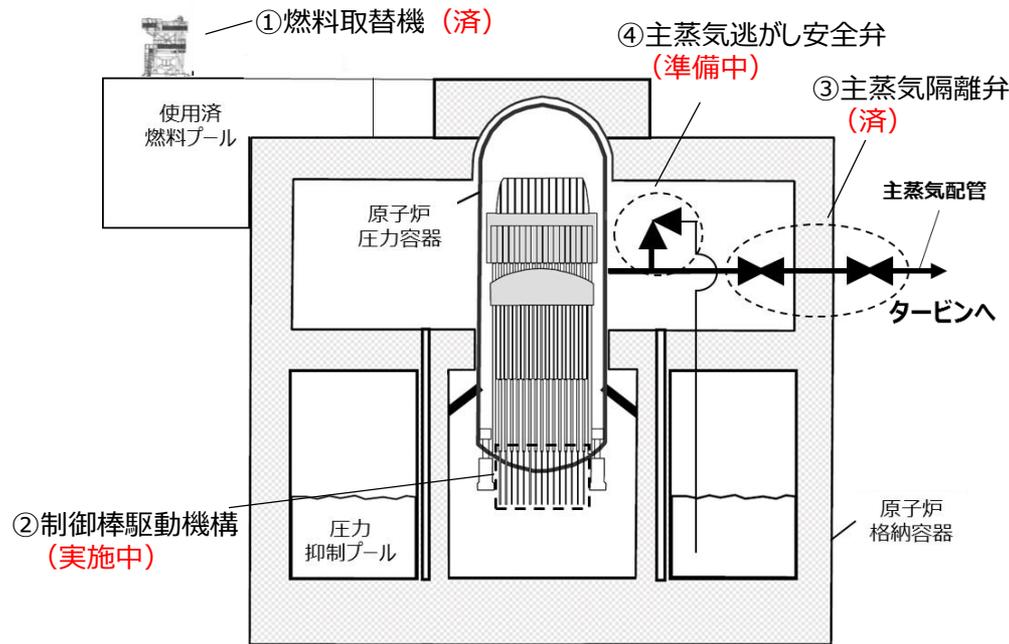


7号機における原子炉系主要設備の健全性確認の進捗状況について



【これまでの進捗状況】

- ①燃料取替機の健全性確認：済
 - ・3月10日～3月23日、その後②において警報が発生し制御装置を交換
- ②制御棒駆動機構の健全性確認：実施中
 - ・3月24日～
- ③主蒸気隔離弁の健全性確認：済
 - ・3月28日、29日（弁の全開・全閉）
 - ・4月7日（漏えい確認）
- ④主蒸気逃がし安全弁の健全性確認：準備中

- ① 燃料取替機は、3月10日から3月23日までに通りの健全性確認を実施
その後、②において警報が発生し制御装置を交換
- ② 制御棒駆動機構は、健全性確認の準備に向け、3月24日に燃料取替機を使用したダブルブレードガイド（制御棒転倒防止器具）の移動中に警報が発生
調査の結果、制御装置の不具合と推定ができたことから、制御装置を交換
交換後、再現試験（無負荷状態、ダブルブレードガイドを吊った状態）で異常がないことを確認済
引き続き、制御棒駆動機構の健全性確認を継続
- ③ 主蒸気隔離弁は、3月28日、29日に弁の全開・全閉の動作確認、4月7日に漏えい確認を行い、一通りの健全性確認を実施済

5号機ランドリ建屋1階における火災の発生について（4月11日公表済）

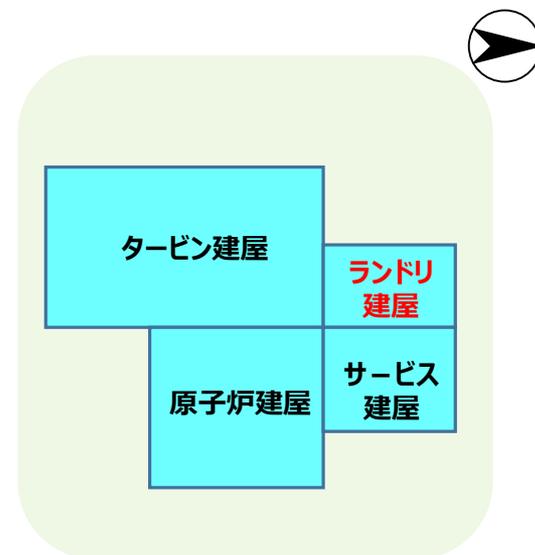
【時系列】（4月11日）

- 11時5分頃：協力企業作業員が、5号機ランドリ建屋1階の洗濯機モーター付近で発火を確認したことから、初期消火を実施
- 11時8分：当社社員が119番通報を実施
- 12時00分：公設消防にて鎮火を確認

【原因他】

- 当社と公設消防にて原因調査中
- 周辺への放射能の影響なし、プラントへの安全上の影響なし

【発生場所（5号機）概略図】



<洗濯機全体>



<モーター（上部から見た図）>



プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年9月14日

号機

3・4

件名

サービス建屋地下1階ダクト穴からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年9月13日午前10時20分頃、管理区域で作業するための保護衣・保護具の保管室（管理区域）にて、協力企業作業員が、「点検のため保温材を外した際に空調ダクトに穴(直径1cm程度、2箇所)が開き、その穴から空気が吸引されていること」を確認しました。10時50分頃、テープによる応急処置を実施し、当該穴からの空気の吸引は停止しております。

【対応状況】

その後、当該ダクトから吸引された空気が非管理区域側へ流れていたことが判明したため、ダクト穴周辺で放射能測定を実施し、汚染がないことを確認しております。
なお、本事案の原因等については、現在調査中です。

① 6、7号機において、同様な箇所がないことを確認いたしました。1～5号機について、引き続き調査を進めてまいります。

（2023年1月12日までにお知らせ済み）

【推定原因】

当該箇所は、水分・塩分を含む外気を取り入れるダクトであることから、塩害により内面から腐食が進行し、貫通に至ったものと推定しました。

【対応結果】

6、7号機に加え、1～5号機においても、外気を取り入れる箇所で管理区域と非管理区域を跨ぐダクトがないことを確認いたしました。また、外気を取り入れる箇所に設置していない管理区域と非管理区域を跨ぐダクトについても同様な不適合箇所がないことを確認いたしました。

【対策】

今後、当該ダクトについては、取替を実施するとともに、外観点検から内面点検に点検方法の見直しを行うこととしました。

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年3月30日

号機

6

件名

タービン建屋（管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年3月29日午後4時18分頃、6号機タービン建屋1階タービンバイパス弁エリア（管理区域）で耐震強化工事に従事していた協力企業作業員が、鋼材を運搬中に階段で躓き体勢を崩し、グレーチングに右手をついた際に小指を負傷したことから、午後5時25分に業務車にて病院へ搬送しました。なお、本人は意識があり、身体汚染もありません。

【対応状況】

病院での診察の結果、「右五指尖部裂創」（通院加療、全治2週間）と診断されました。今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2023年3月30日にお知らせ済み）

②

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）	発生日	2022年3月18日
号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日
号機	-	件名	免震重要棟2階会議室のパソコンからの火災について（区分：Ⅰ）	発生日	2023年1月17日
号機	5	件名	ランドリ建屋（管理区域）における火災の発生について（区分：Ⅰ）	発生日	2023年4月11日

不適合情報

2023年3月8日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高圧窒素ガス供給系配管修理において、非常用窒素ガス貯槽(A)の安全弁屋外排気配管建屋貫通部養生カバーに破損を確認した。当該カバーを交換。	2023/03/02	
2	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系水張り作業において貝殻除去装置を起動したところ、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、旋回弁のゴミ詰まり、過負荷防止スイッチの動作不良と推定。当該旋回弁および過負荷防止スイッチを点検・清掃・修理。	2023/03/03	

不適合情報

2023年3月9日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	一般計測設備点検において、使用済燃料貯蔵プール漏えい水位計器元弁を閉操作したところ、固着により閉できないことを確認した。当該弁を交換。	2023/03/03	
2	5号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(A)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(47本)を確認した。当該伝熱管を閉止。なお、閉止伝熱管の管理値(280本)以下であり、熱交換機能に影響なし。	2023/02/14	
3	6号機	計装用圧縮空気系除湿装置プレフィルタ出入口差圧計指示値が、指示下限を逸脱していることを確認した。調査の結果、計器ドレン弁から空気が排出されなかったことから、計器配管の詰まりと推定。当該配管を点検・清掃。	2023/03/04	
4	6号機	中性子線サーベイメータの1年点検において、調整前の指示直線性試験値が判定基準を逸脱していることを確認した。当該計器を使用禁止。前回点検以降の測定記録を調査し影響評価を実施。	2023/03/03	
5	その他	可搬型代替注水ポンプ車(101)定例試験の準備において、サブラジエータおよびフルパワー動力出力装置用冷却水供給配管に、冷却水の漏えいおよび微小な孔の発生を確認した。当該配管を交換。なお、保安規定の要求台数は確保しており問題なし。	2023/03/07	

不適合情報

2023年3月10日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器の水張り作業において、貝殻除去装置(C)を起動したところ異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、巡回弁のゴミ詰まり、過負荷防止スイッチの動作不良と推定。当該巡回弁および過負荷防止スイッチを点検・清掃・修理。	2023/03/03	
2	1号機	原子炉冷却材浄化系ポンプ(B)電流計点検において、指示値が管理値を逸脱していることを確認した。当該電流計を交換。	2023/02/28	
3	5号機	高電導度廃液系濃縮装置(B)の復水器導電率計に指示不良を確認した。濃縮装置(B)の起動を禁止。当該導電率計を点検・修理。	2023/03/06	
4	5号機	窒素ガス供給装置の原子炉格納容器内空気置換用蒸発器内滞留水の排水時、排水止め弁に水の滴下が続いていることを確認した。調査の結果、蒸発装置供給元弁のシートバスを確認した。当該弁を点検・修理。	2023/03/06	
5	その他	大容量送水車の送水運転において、水中ポンプ用動力出力装置下部の油受け内に、油の滴下を確認した。当該送水車を点検・修理。なお、大容量送水車の必要台数は確保されており、問題なし。	2023/03/03	
6	その他	荒浜側水処理設備No. 1温水槽水位計の指示下限逸脱、および水位検出スイッチの動作不良を確認した。当該水位計および水位検出スイッチを点検・修理。	2023/03/07	

不適合情報

2023年3月15日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	窒素ガス供給装置(屋外)の原子炉格納容器内空気置換用蒸発器内滞留水点検において、蒸発器上部ハッチに腐食を確認した。当該ハッチを点検・修理。	2023/03/06	
2	2号機	中央制御室において、換気空調系(B)加湿器に異常を示す警報が発生したことを確認した。調査したところ加湿器(D)が断水警報を発していることから、給水配管またはストレーナーの詰まりと推定。当該配管およびストレーナーを点検・清掃。	2023/03/10	
3	2号機	濃縮廃液系シール水ポンプ(B)吐出圧力計の指針が脱落していることを確認した。ポンプの運転を(A)に切り替え。当該圧力計を交換。	2023/03/09	
4	4号機	発電機空気抽出槽ベント配管Uシール用ホース接続部に、油漏れが発生し滴下(約40cc)していることを確認した。拭き取り実施済。油受け設置済。ホース締付金具の増締めおよび養生テープで仮補修し経過観察。	2023/03/08	
5	5号機	窒素ガス供給装置(屋外)の原子炉格納容器内空気置換用蒸発器内滞留水点検において、蒸発器給水止め弁にシートパスを確認した。当該止め弁を点検・修理。	2023/03/06	
6	5号機	中央制御室の監視用テレビモニタ装置のうち原子炉建屋大物搬入口、原子炉建屋炉心上部のカメラに、映像不良を確認した。当該カメラを点検・修理。	2023/03/09	
7	5号機	窒素ガス供給装置の中継電器箱に腐食を確認した。当該中継電器箱を修理。	2023/03/01	
8	5号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機排気管点検において、伸縮管継手部ガスケットが割れ、フランジ外表面と保温材内面の3箇所に煤が付着していることを確認した。当該ガスケットを交換。	2023/03/03	
9	6号機	中央制御室において、原子炉区域換気空調系排気放射能高を示す警報の発生/復帰を確認した。ただちに原子炉建屋および排気筒の放射能の状況を確認し、異常のないことを確認。原子炉区域換気空調系排気放射能の指示値が瞬間的に上昇し、通常値に復帰していることを確認。当該事象の原因を調査し、計器の健全性確認を実施。	2023/03/09	
10	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備の空調機ファン(1)が、停止中にもかかわらず回転していることを確認した。調査の結果、逆流防止ダンパーの動作不良と推定。当該ダンパーを点検・修理。	2023/03/06	
11	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備について、樹脂焼却の未処理にともない機器の劣化が進行していないと判断できることから、運転可能期間を延長することを確認した。2023年4月9日までに技術評価を行い点検期限を延長。	2023/03/10	

不適合情報

2023年3月16日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋海水ストームドレン移送系排水槽ポンプ(A)吐出弁の弁蓋フランジに、水の漏れいおよび滴下を確認した。調査の結果、ポンプ(B)運転時の逆圧によるものと推定。当該弁を点検・修理。	2023/03/13	
2	5号機	大湊側補助ボイラー建屋トレンチ内の所内蒸気系配管ドレン蒸気凝縮水排水装置付近に、微量な蒸気の漏れいおよび凝縮水の滴下を確認した。当該配管を隔離し蒸気の漏れいを停止。排水装置蓋固定ボルトの交換および止水材を塗布し仮補修。当該排水装置を交換。	2023/03/08	
3	6号機	原子炉建屋(管理区域)で安全対策工事に従事していた協力企業作業員のβγ線用警報付ポケット線量計が鳴動したことを確認した。退域時に線量計を確認したところβ線0.1mSv、γ線0.25mSvが記録されていた。作業場所の線量当量率および同一作業員のβ線記録(0.0mSv)を元に評価を行い、β線を0.0mSvに修正。当該線量計の使用を禁止し点検。	2023/03/13	
4	7号機	主発電機励磁装置冷却ファン確認運転後に電源復旧を行ったところ、制御装置(No. 5)の電源ランプが点灯しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/03/10	
5	7号機	燃料取替機制御装置取替にともなう試験準備中、定検時パラメーター(指示計等)監視操作卓(2)記録装置に異常を示すランプの点灯を確認した。調査の結果、記録装置の経年劣化と推定。当該記録装置を交換。	2023/03/09	
6	その他	大湊側補助ボイラー4Bサンプリング装置に、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、自動減圧装置からのサンプリング流量不良による異常警報と判明したため、当該サンプリング流量の調整、リセット操作を行い経過観察していたところ再発。ボイラーの運転を4Cに切り替え。流量計およびストレーナーを点検・清掃。	2023/03/10	

不適合情報

2023年3月17日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	その他	大湊側雑固体焼却設備の焼却炉室空調機ファン(2)が、停止中にもかかわらず空転していることを確認した。調査の結果、逆流防止ダンパーの動作不良と推定。当該ダンパーを点検・修理。	2023/03/13	
2	その他	取水口除塵装置用門型クレーンのケーブルリールカバーに、腐食を確認した。当該カバーを点検・修理。	2023/03/14	

不適合情報

2023年3月20日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	循環水吐出弁ピットの排水時、ポンプ停止位置検出スイッチに動作不良を確認した。ポンプ停止位置検出スイッチを点検・清掃。なお、修理までの間は手動操作にて排水を実施。	2023/03/14	
2	1号機	高電導度廃液系濃縮装置循環ポンプフラッシング水入口弁の点検において、当該弁の製造中止にともない代替品の調達に時間を要することから、点検期限の延長が必要なことを確認した。点検期限の延長について技術評価を行い、点検期限を延長。	2023/03/14	
3	1号機	柏崎消防署による防火対象物立入検査において、サービス建屋放射線管理用バッテリー室で保管している蓄電池設備について届出が必要との指摘を受けた。調査の結果、設置時に届出してあったものの、形式変更となった場合は届け出が必要であるが、設備更新の際に届出をしていなかったことを確認した。類似設備の有無を調査し、蓄電池設備設置届出書を提出。	2023/03/14	
4	その他	所内蒸気戻り系配管凝縮水排出装置排水弁の開操作時、水撃音の発生を確認した。調査の結果、荒浜側補助ボイラー建屋～洗濯建屋間の所内蒸気系供給配管止め弁のシートパスと推定。ボイラーの運転を停止。当該弁を点検・修理。	2023/03/10	

不適合情報

2023年3月23日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	原子炉建屋付属棟地下1階(非管理区域)の安全系ケーブルトレイサポートに、作業足場が接続されていることを確認した。当該作業足場を移設し是正済。当該事象を周知し、再発防止を徹底。	2023/03/13	
2	6号機	タービン建屋地下2階(非管理区域)常用電気品室におけるタービン系多重伝送現場盤扉ハンドルの交換時、ロッド棒が転倒し電源装置基板に接触し、基板の故障および現場盤上流分電盤の地絡継電器が動作したことを確認した。当該基板を交換し健全性確認を実施。なお、電源装置は二重化(交流/直流)されており、地絡継電器動作による電源断の影響なし。	2023/03/17	
3	7号機	燃料取替機の健全性確認において、燃料取替機制御室内での作業をヘルメット未装着のまま行っていると、運転検査官から指摘を受けたことを確認した。調査の結果、作業指示を行うヘッドセット(通信設備)を装着するため支障となることから、未装着であった。保護具の装着を徹底し、装着状況を確認。	2023/03/13	
4	7号機	大湊側周辺防護区域内で使用している発電機が、柏崎市火災予防条例で少量危険物として届出する必要がある危険物(燃料)が内包されていることを確認した。当該発電機について消防法にかかわる機材か確認し、該当する場合は届出を実施。	2023/03/03	

不適合情報

2023年3月24日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	燃料取替機による模擬燃料移動操作訓練前の点検において、燃料取替機主ホイストマストの旋回動作不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、燃料取替機は機器仮置エリアに移動し固定。	2023/03/17	
2	3号機	中央制御室において、タービン系制御装置(I系、II系)、タービン系制御装置入出力電源喪失の警報の発生/クリアと同時に、計算機伝送装置(A系、B系)故障警報が発生/クリアしたことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、中央制御室制御盤の計器指示値、記録計、コントローラおよび伝送装置に異常のないことを確認済。	2023/03/21	
3	5号機	中央制御室において、緊急時対策支援システム用データ伝送装置に異常を示す警報ランプが点灯し、外部記憶装置(1)の動作不良を確認した。当該記憶装置を交換。なお、外部記憶装置(2)に異常はなく、緊急時対策支援システムに影響なし。	2023/03/18	

不適合情報

2023年3月27日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	取水口除塵装置点検時、スクリーン室(a門)梁部のコンクリートに、損傷(鉄筋の錆汁、浮き・はく離)を確認した。当該箇所を修理。	2023/03/20	
2	その他	水処理設備No. 3純水装置～No. 3温水ポンプ間の吐出配管に、水の漏えいを確認した。ポンプ出口弁を閉止し、漏えいを停止。当該配管の保温材を撤去して漏えい箇所を特定し修理。	2023/03/21	

不適合情報

2023年3月28日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	高圧炉心スプレイディーゼル補機冷却海水系統の漏えい試験のため、高圧炉心スプレイディーゼル補機冷却海水系ポンプを起動したところ、ストレーナー(1)ドレン弁にシートパスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。	2023/03/22	
2	6号機	高電導度廃液系収集タンク(C)の中和処理において、試料採取入口弁が操作画面では全開と表示されているものの、現場確認結果では中間開となっていることを確認した。当該入口弁を点検・修理。	2023/03/23	
3	7号機	原子炉建屋内の蓄電池内蔵型照明点検において、不具合(不点灯、内部抵抗不良)のある照明灯(346台のうち5台)を確認した。当該照明灯を予備品と交換し復旧済。	2023/02/17	
4	その他	大湊側雑固体廃棄物焼却設備の起動において、一次バーナー着火不良の警報が発生し着火しないことを確認した。焼却設備の起動を禁止。当該バーナーを点検・修理。	2023/03/22	

不適合情報

2023年3月29日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋非管理区域の南西階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/03/26	
2	4号機	循環水ポンプ吐出弁ピット排水ポンプ吐出配管継目部の腐食箇所から水が漏えいし、ピット内に滴下していることを確認した。当該配管を修理。	2023/03/24	
3	5号機	原子炉建屋付属棟管理区域の南西階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/03/25	
4	7号機	燃料チャンネルボックス着脱機点検において、着脱機(B)を昇降動作させてもデジタル表示値が変動しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/03/23	
5	7号機	原子炉系主要設備の健全性確認のうち制御棒駆動機構の健全性確認において、燃料取替機を使用してダブルブレードガイド(制御棒転倒防止器具)を原子炉内に挿入する作業を行っていたところ、燃料取替機に異常を示す警報が発生し、原子炉上部でダブルブレードガイドを掴んだ状態で停止したことを確認した。機器に異常がないことを確認した上で警報を解除し、ダブルブレードガイドを原子炉内に設置。当該事象の原因を調査し、健全性確認を継続。 【2023年3月27日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/info/pdf/2022/20230327.pdf	2023/03/24	

不適合情報

2023年3月31日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋換気空調系ダンパーの点検において、使用済み燃料プール近傍のため異物混入防止の観点から施工方法の再検討が必要となったため、2022年度の点検期限を2023年度に延長することを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。	2023/03/28	
2	7号機	主蒸気隔離弁漏えい率試験に使用する試験装置の漏えい試験において、判定基準を超える圧力降下を確認した。調査の結果、試験装置入口弁のシートバスと推定。当該入口弁を点検・修理。	2023/03/23	

不適合情報

2023年4月3日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	タービン建屋1階(管理区域)で耐震強化工事に従事していた協力企業作業員が、鋼材を運搬中に階段で躓いて体勢を崩し、階段のグレーチングに右手をついた際に小指を負傷したことから、業務車にて病院へ搬送。診察の結果、右五指尖部裂創と診断。当該事象を周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2023年3月30日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/2023033002p.pdf	2023/03/29	
2	その他	大湊側高台ヤードに駐車中のホイールローダに、作動油の漏えいを確認した。中和剤散布および吸着マットで油を回収。当該ホイールローダを点検・修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済。	2023/03/28	

不適合情報

2023年4月4日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	水処理建屋ろ過水移送ポンプ(B)軸受部から、封水が飛散していることを確認した。ポンプの運転を(C)に切り替え、(B)の電源を停止。当該ポンプを点検・修理。	2023/03/30	
2	その他	荒浜側雑固体焼却設備建屋換気空調系排気ダクト改造にともなうダクト内部の点検において、粉末状の堆積物があることを確認した。調査の結果、スラッジ脱水機試運転で使用した模擬試料が新設ベント配管から流入したものと推定。当該堆積物を回収・清掃し、新設ベント配管を切り離し仮閉止。当該事象の原因を調査し、新設ベント配管を復旧予定。	2023/03/29	

不適合情報

2023年4月5日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	低電導度廃液系サンプル槽(A)から復水貯蔵槽への移送完了時に、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、機器の不具合ではなくシステム上の不具合(伝送異常など)と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/03/30	
2	4号機	タービン建屋大物搬入口用ジブクレーン電源盤の点検において、操作回路用漏電遮断器のスイッチがON・OFF動作できないことを確認した。当該漏電遮断器を交換。	2023/03/27	
3	5号機	非常用ディーゼル発電機(B)排気管伸縮継手サポートの点検において、伸縮継手サポート(1箇所)に位置ずれを確認した。当該サポートの位置を修正。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/03/30	
4	5号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機排気管伸縮継手の点検において、蛇腹部(3箇所)に変形を確認した。当該蛇腹部を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/03/16	

不適合情報

2023年4月6日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	125V蓄電池の定例点検において、No. 8セルの単電池電圧が管理値を逸脱していることを確認した。なお、当該セルは残存容量80%以上、および単電池使用限界電圧1.8V以上で、機能に影響ないことから、監視を行い使用を継続。	2023/03/31	
2	5号機	原子炉補機冷却系熱交換器(B)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(1本)を確認した。当該伝熱管を交換。	2023/04/04	
3	6号機	循環水系配管(復水器連続洗浄装置ボール捕集器)内部に、塗装の剥離および膨れ・発錆を確認した。当該箇所を修理。	2023/04/04	
4	7号機	計装用圧縮空気系除湿装置(B)ドレン排水配管に、微少な空気の漏えいを確認した。除湿装置(B)の運転を停止し(A)に切り替え。調査の結果、ドレン凝縮水排水装置のシートパスと推定。当該排水装置を点検・修理。	2023/03/03	
5	7号機	循環水系配管内部に、塗装の剥離および膨れ・発錆を確認した。当該箇所を修理。	2023/04/04	

不適合情報

2023年4月7日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋付属棟非管理区域の下部中央制御室階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換済。	2023/03/28	
2	4号機	250V蓄電池の定例点検において、合計11セルの単電池電圧が管理値を逸脱していることを確認した。なお、当該セルは残容量80%以上、および単電池使用限界電圧1.8V以上で機能に影響ないものの、不良セルの合計数が交換基準を超過したことから、全数を交換。	2023/03/24	
3	5号機	燃料取替機主ホイスの不具合発生にともなう荷重検出器交換後の動作確認において、空気貯槽圧力低の警報が発生し、空気圧縮機が起動したものの圧力が上昇しないことを確認した。調査の結果、燃料取替機の空気ホースが損傷し、漏れいしていることを確認した。空気圧縮機の電源を停止。当該空気ホースを交換。	2023/03/30	
4	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ電源用電動機・発電機セット油冷却器への通水作業において、温度調節弁を手動で開操作したところ、減圧弁の固着により自動モードから手動モードに切り替わらないことを確認した。弁操作切替機構を点検・修理。	2023/04/03	
5	その他	精密検査用ホールボディカウンタ使用前の校正作業において、γ線のエネルギーピークを検出しないことを確認した。当該ホールボディカウンタの使用を禁止。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/04/05	

不適合情報

2023年4月10日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室加湿器(A)の事故時モード運転において、異常を示す警報の発生を確認した。加湿器の運転を(A)から(C)に切り替え。調査の結果、断水ランプが点灯していることから、給水タンクフロートの動作不良または給水ストレーナーの詰まりと推定。当該加湿器を点検・修理。	2023/03/22	
2	2号機	中央制御室加湿器(A)の不具合にともなう加湿器(C)の運転中に、異常を示す警報の発生を確認した。加湿器(C)を停止。調査の結果、ヒューズまたは電磁接触機の不具合と推定。当該加湿器を点検・修理。なお、中央制御室の湿度は要求基準を満足しており、空調管理に影響なし。	2023/03/30	
3	5号機	原子炉補機冷却系熱交換器(D)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(5本)を確認した。当該伝熱管を交換。	2023/04/04	
4	その他	水処理設備排水用ブロワ出口圧力計の指示値が、通常より高めを指示していることを確認した。排水槽内部の汚泥堆積および散気管の詰まりと推定。応急処置として排水ブロワ安全弁動作防止のため、排水用ブロワ空気放出弁の全開操作を実施。当該排水槽および散気管を清掃。	2023/04/03	

不適合情報

2023年4月11日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋管理区域の南西階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/04/06	
2	4号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機冷却水系配管の水圧試験において、過給機冷却水配管継手部(2箇所)に水漏れを確認した。当該継手を交換。なお、他の発電機が待機状態であるため、保安規定にともなう機能要求に問題なし。	2023/04/05	
3	5号機	原子炉補機冷却系熱交換器(F)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(4本)を確認した。当該伝熱管を交換。	2023/04/07	

核物質防護に関する不適合情報

2023年3月20日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	作業の申請書に誤記を見つけた際、申請書の承認者から訂正承認を得る連絡と並行して作業を進めたため、訂正承認が作業着手後となった事案を確認した。 当該申請書の記載に誤記以外の問題はなく、作業自体も適切に実施されていたが、誤記の訂正手順としては正確ではなかったことから、誤記を確認した場合は承認者への連絡を先に実施するよう周知した。	2022/10/22	
2	核物質防護上施錠管理している建物の扉が施錠されていないことを確認したことから、速やかに施錠し正常な状態に復旧した。 なお、防護区域境界の扉は正常に施錠され、また、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認済み。	2022/10/26	

核物質防護に関する不適合情報

2023年3月28日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器の遠隔による動作チェックが正常に終了しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所の点検・手入れを行い、正常な状態に復旧した。なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/28	
2	核物質防護上の扉の認証装置に破損を確認したことから、当該装置を交換し、正常な状態に復旧した。なお、認証機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/01/10	
3	侵入検知器の遠隔による動作チェックが正常に終了しないことを確認した。侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所の点検・手入れを行い、正常な状態に復旧した。	2023/01/20	
4	核物質防護上の障壁に破損を確認したことから、当該破損箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入防止機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/2/17	
5		2023/2/18	

核物質防護に関する不適合情報

2023年4月4日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護に係る監視所から関係機関への通信連絡手段については、2回線以上確保することが要求されている。 これに対し、当発電所の監視所では常設の1回線に可搬型回線も含めて当該要求を満たすと考えていたが、厳密には満たしていないと規制庁より指摘を受けたことから、監視所に常設の回線を新たに追加した。	2023/02/01	

4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を点検・手入れを行い、正常な状態に復旧した。	2022/09/11	
2	核物質防護上の扉の下部より、雨水が侵入していることを確認した。障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/10/27	
3	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/05	
4	核物質防護上の扉における認証装置が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2023/01/23	
5	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2023/03/14	

核物質防護に関する不適合情報

2023年4月11日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	防護区域境界の点検で、見張人が未許可のスマートフォンを発見した。周辺防護区域境界での点検では、入域する所員による手荷物の開被が十分に行われず見落とされたもの。 対策として、検査手順を一部見直すとともに、全所員並びに協力企業の作業員に不要な物品を持ち込まないこと、及び持ち込み物品の事前確認を徹底することを周知した。	2023/1/19	
2	監視カメラの映像が映らないことを確認した。 調査の結果、他の作業において当該カメラの信号ケーブルを誤って引き抜いていたことから、速やかに接続を戻し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/02/09	

4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	関係機関との試験連絡については、定期的な実施が要求されている。 これに対し、核物質防護に係る監視所からの試験連絡が一部実施されていなかったことから、今般、運用を新たに定めて試験連絡を実施するよう改めた。	2023/02/01	

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2023年4月)

2023年4月13日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4~2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3~2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12~2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9~2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24~2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31~2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18~2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (3月末現在)

3月	0.0%
2022年度累計	0.0%
運転開始後累計	40.2%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (3月末現在)

3月	0
2022年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (3月末現在)

当月発生本数	196
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,624
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2022年度第3四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (4月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	846	2,197	56%
	刈羽村	68	218	5%
	その他	145	950	20%
	小計	1,059	3,365	81%
県外		118	895	19%
合計		1,177	4,260※2	-
		5,437		100%
協力企業社数(社)		655		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
 ※2 参考：4月3日の協力企業構内入構者数3,555人

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
4月15日、16日	サービスホールイベント
4月27日	定例所長会見(予定)
5月11日	定例記者説明会(予定)

⑦ 来客情報(人) (3月末現在)

	3月	年度累計
地元	684	10,194
県内	368	5,611
県外	309	4,244
国外	9	84
合計	1,370	20,133

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)